

事前評価書

1 事業名 老朽ため池等整備事業	地区名・路線名等 川上池
2 事業概要	
(1) 位置	新城市
(2) 規模・内容	ため池 1 か所 (受益面積 8.7ha)
(3) 事業期間	平成 21 年度から平成 24 年度
(4) 事業費	200 百万円
3 必要性	
<p>本地区のため池は、堤体に漏水が見られ、平成 19 年には法面の一部が崩れ復旧するなど、老朽化が著しく危険な状態となっています。このため、改修によりため池の決壊による被害を未然に防止し、地域の安全と農業経営の安定を図り、併せて国土の保全に資する必要があります。</p>	
4 事業効果 (費用対効果分析のある場合)	
(1) 評価期間	44 年
(2) 基準年度	H20
(3) 基準年における総費用 (C)	211,807 千円
(4) 基準年における総便益 (B)	323,467 千円
(5) 便益の内訳	災害防止効果、維持管理費節減効果
(6) 費用対効果 (B/C)	1.53
(7) その他	特になし
5 事業をめぐる社会情勢	
<p>本地区のため池は、水稻を中心とする受益地の唯一の水源となっており、早期の改修に対する地元や新城市の期待は大きなものとなっています。</p>	
6 その他特記事項	
特になし	